



## Tanabe East Rotary Club in 2018-19

2018-19年度RI会長：ハリー・ラン

第2640地区ガバナー：樫畑 直尚

田辺東ロータリークラブ

創立：昭和49年5月15日

会長：武田 静也

幹事：野村 憲司



インスピレーションになる

例会場/事務所：田辺市下屋敷町81-10

きのくに信用金庫田辺支店3F

Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008

http://tanabe-east-rc.com/

E-mail info@tanabe-east-rc.com

例会：毎週水曜日 12:30～

ビジターフィー ¥2,000

## ○会長報告 会長 武田 静也



◎奉仕食分の差額をR財団へ寄付について…年度末に検討する。

◎10月17日(水)、(株)カナセ様に職場訪問例会について…承認。

◎事務局のPCの外付けハードディスクの故障について…会長に一任。

◎新会員推薦について…承認。

◎45周年記念行事 防犯カメラを寄付することについて詳細は継続審議。

■本日のお客様は、2018～2019年度 地区青少年交換委員会委員長 水崎哲男(みずさき てつお)様です。後ほど宜しくお願い致します。

■7月18日(水)10時～上富田町青少年育成町民会議に福島県児童招待事業への支援金の贈呈に、会長 武田と野村幹事、クラブ奉仕C委員会 委員長 本田君の3名で行って参りました。

■7月11日の定例理事会のご報告を致します。

◎水上安全協会への寄付について(例年は10,000円)…承認。

◎天神崎の自然を大切にする会への寄付について(昨年は賛助会員年会費5,000円)…承認。

■持ち回り理事会のご報告を致します。

◎「平成30年7月豪雨」が西日本を中心に広大な被害をもたらしました。ガバナー事務所からも「義捐金」お願いの文書が届いております。そこで、クラブ奉仕C委員会の本田委員長より社会奉仕の事業として、会員1人あたり2,000円程としまして、10万円の支援をすることについて…承認。

■本日はいつもと違うお弁当となっております。クラブ奉仕B委員会の企画で「この葉」さんです。ご賞味下さい。

## ○幹事報告 幹事 野村 憲司



◎海南RC

8月1日(水) → 8月4日(土)18:00～

場所：メルセデスベンツ和歌山内レストラン「kuche」 &lt;夜間家族例会&gt;

8月15日(水) → 休会

◎和歌山北RC

8月13日(月) → 休会

■例会日時変更

◎白浜RC

7月20日(金) → 休会

8月10日(金) → 休会

8月17日(金) → 休会

◎海南東RC

7月30日(月) → 休会

8月6日(月) → 8月6日(月)19:00～

場所：海南商工会議所4F

8月13日(月) → 休会

■メイクアップ

◎7月11日(水)定例理事会

畔田実君、森本修至君、中嶋伸和君、岡本博君、坂本正人君、武田静也君、渡口眞二君

■回覧

◎「ハイライトよねやま220号」

◎樫畑ガバナーエレクト事務所より

「ガバナー月信 夏特別号」

## ■回覧

◎檜畑ガバナーエレクト事務所より  
「『平成30年7月豪雨』義捐金について」  
「2018-2019年会員数報告書のご提出のお願い」  
「会員数報告」「新会員報告」「69クラブ整理番号」

◎次週7月25日(水)の例会は休会となります。事務局も休業といたしますので、緊急の場合は、会長・幹事まで宜しくお願い致します。  
◎田辺はまゆうRC様から例会プログラムのご案内が届いております。7月31日(火)18:30～「スピリチュアリストの田井雅文様」がゲストです。その人が持つオーラで色々なことが分かるそうです。どんな内容になるかは当日のお楽しみです。ご興味のある方は是非、メーキャップにお出でくださいませ。

## ■連絡

◎「ガバナー月信 夏特別号」を各自のトレーに入れています。よろしくお願いいたします。

## ○本日の唱歌

「うみ」

唱歌委員 橋 博 君



## ○ゲスト・ビジター

国際ロータリー2640地区  
青少年交換委員長  
水崎 哲男 様



田辺はまゆうRC  
菊池 正紀 様  
菅根 清 様

## ○出席報告

会員数 43名 義務免除 4名 本日の欠席者 9名  
本日出席率 76.92% 7月4日の修正出席率 89.47%

## ○2017-18年度皆出席表彰

山本 亘君 13年継続



沖 史郎君 2年継続



橋 博君 1年継続



## ○にこにこ報告

(敬称略)

◇お世話になります。

田辺はまゆうRC 菊池正紀様、菅根清様

◇RI 2640地区 青少年交換委員長 水崎哲男様をお迎えして。

愛須勝章、上原俊宏、岡本博、片井貢、後藤信博、佐田一三、武田静也、竹中悟、竹村英一、橋本隆、谷中順次郎、野村憲司、本田耕二、丸山博之、森本修至、吉本正美、早稲田清司

◇RI 2640地区 青少年交換委員長 水崎哲男様から卓話謝礼をニコニコ箱に頂きました。

◇水崎さん、岩出町からようこそ当クラブにお越し下さり、ありがとうございます。紀南の分区1では近年、青少年交換を実施しているのは、当クラブだけです。来年度は少し動いてみたいと思っています。本日はお暑い中よろしくお願い致します。 坂本正人

◇7月21日は土用の丑の日です。お持ち帰りのうな重もあります。ご来店をお待ちしております。

湯川和洋

◇皆出席表彰頂きます。

山本 亘

◇お花いただきます。

吉田和枝

四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか

## ○本日のプログラム

青少年交換委員会  
委員長  
水崎哲男様



青少年交換とは（青少年交換要覧の巻頭）

異文化に接することは、国際理解と平和を推進する最も効果的な方法です。ロータリーの青少年交換プログラムは、海外の人々と交流し、異文化を体験することによって、生涯にわたる国際理解の種を播く機会を多くの青少年に提供しています。

このプログラムは、参加する青少年と、青少年を受け入れるロータリアンや指導者のみならず、地域社会全体にも非常に多くの恩恵をもたらします。青少年交換を通じて、学生は他国での生活のあらゆる面をじかに学びます。世界に対する視野が広がるとともに、学生の自己に対する理解も深まっていきます。他国の教育制度を体験することによって、学生は学業面でも人間的にも成長を遂げます。さらに、異文化出身の学生との親密な交流を通じて、受入クラブ、ホストファミリー、そして地域社会全体も豊かになります。

ロータリーの青少年交換は15歳から19歳となっています。2640地区では主に18歳までの生徒、高校生の留学を推進しています。

留学には長期留学と短期留学があります。

短期留学は7月初旬に受入留学生を迎え、3週間の日本留学を経て、受入留学生とともに受入留学生の国で3週間の留学を行ってきます。受入留学生、派遣留学生の1対1の交換留学です。ホストファミリーになる家庭は留学生の家庭がそれぞれ担当します。ですから、ホストファミリーを募集する作業はありません。

この短期留学はまさに今、交換留学で日本にどんどん来ているところです。この募集は12月～3月に募集をかけて決定していきます。

本年度は14名の短期交換留学を行っていますが、相手国はドイツ7名、オランダ4名、チェコ2名、スコットランド1名、となっています。

今、受入留学生を派遣留学生の家庭で受入れ、高校へ通学、日本文化の紹介、体験、観光地への案内など行っている最中です。地区委員会も高野山研修、広島研修を実施します。この暑いさなか、短い期間なので体力勝負でもあります。

長期留学は8月に出発して7月に帰国する1年間の交換留学です。

派遣留学生の募集を4月に新学期が始まる頃より始め、9月の地区青少年交換委員会の面接を経て本人の派遣希望国を調整しながら派遣国を決定し、委員会は相手国と交渉していきます。そして、1年間のオリエンテーションを重ねて、派遣留学について指導していきます。1年後の8月派遣とともに受入留学生の到着があり、それまでに年明けより受入準備が始まっていきます。と同時に翌年の派遣留学募集を始めていきます。まさに、切れるところのない活動が続きます。現在、世界中では80か国、約8000人余りの交換留学が行われています。

日本では2017-18年度夏では181名の受入留学生を迎えています。

相手国はアメリカが一番多く58名、フランスが18名、ドイツが13名から始まり各国と交換しています。当地区2640地区では主にアメリカ、カナダ、ドイツ、オーストラリア、インドネシアと近年は交換しています。昨年はアメリカ、ドイツ、オーストラリア、インドネシアと実施しました。日本の高校生は英語学習をしていますので英語圏の国を希望します。しかし、昨今は特に言語力の水準の高い生徒を要求されていますので、むづかしいところです。

昨今の留学希望者は帰国後の将来をしっかりと計画して応募する子が増えているように思います。将来は女子であればキャビンアテンダントになりたいと言います。男子はパイロットになりたいと言われる子がいます。また、スポーツドクターになりたいとドイツに留学を希望した子もいます。早期帰国となる子供は1/3ぐらいといわれています。しっかりと目標を持って、タフな精神力を持たなければなりません、そういう意味においてしっかりとした目標を持つことが成果を持って無事1年の留学を終えられると考えます。

留学を希望する高校生は必ずいます。

その夢をかなえるために皆さんロータリアンは多くの協力と支援のもと、青少年を送り出しています。この留学生は異文化を体験し、理不尽なことも受入れ、期間を過ごすことによってタフになり必ず大きな成長を得て、帰ってきます。出発日が近づいてきて不安で顔色も変わってきた時期とは違って、自信に満ちて帰ってきます。私は関空へ出迎え、送り出しを今繰り返していますが、まさに実感しています。

この事業の成果を感じる時でもあります。そしてそれはスポンサークラブの我々が青少年の成長を共に見て、

私たちがまた活性化していくことを実感します。  
どうぞ、このプログラムにご理解とご協力をお願いいたします。  
ご清聴ありがとうございます。

### 青少年交換留学の準備、年間スケジュール

2018年

- 4月～6月 スポンサークラブとして青少年交換を事業  
事業計画に入れる。  
クラブ、高校へ留学生募集を依頼  
高校と受入留学生のホストファミリー  
3～4家庭の募集について協議
- 7月～8月 クラブが学校からの派遣留学候補生の仮  
申請書を受理し、応募者の面接、推薦を  
確定する。  
クラブ会員よりカウンセラーを選任する。
- 8月末まで クラブよりガバナー事務所へ派遣留学  
候補生の仮申請書を提出締め切り
- 9月16日 地区青少年交換委員会が派遣留学候補生  
を面接審査の上、派遣国を決定していく。
- 9月 地区青少年交換委員会は交換留学の相手  
国を交渉していく。
- 10月 地区青少年交換委員会、派遣留学候補生  
に留学に向けてのオリエンテーション
- 11月 地区青少年交換委員会、派遣留学候補生  
に留学に向けてのオリエンテーション
- 12月16日 地区青少年奉仕委員会主催クリスマス会。  
受入留学生との交流。

2019年

- 2月 地区青少年交換委員会、派遣留学候補生  
に留学に向けてのオリエンテーション  
地区青少年交換委員会、アプリケーション  
の完成

- 2月 地区青少年交換委員会、相手国とアプリ  
ケーションの交換とギャランティーホーム  
の作成  
スポンサークラブ、受入留学生とコンタ  
クトを始める。  
スポンサークラブ、受入留学生を高校に通  
知、  
スポンサークラブ、受入留学生ホストファ  
ミリー決定していく。  
高校、受入留学生のクラスを検討。
- 4月 地区青少年交換委員会、派遣留学候補生に  
留学に向けてのオリエンテーション  
地区青少年交換委員会、受入留学生、派遣  
留学生のVISA申請、出発日など検討。
- 6月 派遣留学生の壮行会
- 8月 地区青少年交換委員会、受入留学生を迎  
えるためのオリエンテーション  
クラブ、学校、カウンセラー、ホストファ  
ミリーの参加  
帰国留学生が派遣留学生へ情報伝達  
派遣留学生、受入留学生の出入国が始まる。
- 9月 地区青少年交換委員会、受入留学生のため  
のオリエンテーション
- 11月 地区青少年交換委員会、受入留学生のため  
のオリエンテーション
- 12月 地区青少年奉仕委員会主催クリスマス会。

2020年

- 1月 地区青少年交換委員会、受入留学生の伊勢  
研修
- 5月 地区青少年交換委員会、受入留学生の広島  
研修
- 6月 地区青少年交換委員会、受入留学生の卒業  
式
- 8月 派遣留学生、受入留学生の出入国が始まる。

## 〇編集後記

7-18 編集後記 (ひしのみ)

富士には月見草がよく似合うと云ったのは太宰であっただろうか。その月見草、夕方に花を咲かせるという宵待草である。ところが、当地方では7月になると昼間に咲く月見草が見られる。白くピンクの「ひるさきつきみそう」である。当クラブにも宵待草のように、夕方から元気になる会員もいる（誰とは云わないが・・・。）そして、最近、武田会長の夜の活動は知らないが、ヒルサキツキミソウのように、昼間の例会姿勢がサマになってきた。



路傍のヒルサキツキミソウ